

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

SUGINO

独フラウンホーファーと共同研究契約締結

シュツットガルトIPA分散技術研究センターに実験室設置 スギノの湿式粉碎・分散加工装置「スターバースト」用い 新たな先端材料開発および製造技術の確立を目指す

欧州市場における 微粒化装置事業強化

株式会社スギノマシン(富山県魚津市、社長：杉野 良暁氏)は、欧州最大の研究機関の一つであるドイツのフラウンホーファー・生産技術・オートメーション研究所(IPA)と共同研究契約を締結し、先端材料等の研究開発を進めている。契約期間は、2021年9月1日から2024年12月末まで。

シュツットガルトのIPA分散技術研究センター内に共同実験室を設置し、スギノマシンの湿式粉碎・分散加工装置「スターバースト」を使用して先端材料の開発を推進するとともに、2021年12月に設立したスギノマシンの現地法人 Sugino Europe GmbHと連携して、欧州における微粒化装置事業を強化していく。

今回のフラウンホーファーIPAとの共同研究契約締結は、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)からの紹

SUGINO



Fraunhofer
IPA

介がきっかけとなった。スギノマシンの有する、コーティング材料、電子部品ペースト・スラリー、バイオポリマーなどの製造・加工に関する優れた経験と技術が、フラウンホーファーIPA分散技術センターと粒子技術センターの表面技術ノウハウと融合することで、新たな先端材料開発とその製造技術確立に貢献するものと期待されている。

欧州最大の科学技術 分野の応用研究機関

新素材開発の実験室に設置されたスギノマシンの湿式微粒化装置「STAR BURST(スターバースト)」は、超高压に加圧した水流と原料同士を超高速(マッハ4の相対速度)で衝突させることで、微粒化(分散・乳化・粉碎・

へき開(※)等)を行う、湿式微粒化装置。粉碎媒体を使用しないクリーンな工法で、電子部品材料、電池材料、半導体、顔料・塗料、医薬・化粧品原料など、幅広い産業用途で導入が進んでいる。

湿式微粒化装置 「STAR BURST」

一方、共同研究契約を締結したフラウンホーファー・生産技術・オートメーション研究所(IPA)は、欧州最大の科学技術分野における応用研究機関であるフラウンホーファー研究機構の中でも、最も大きな研究所の一つ。1959年に設立され、約1000人の従業員を擁し、製造業に関連する組織的・技術的問題を中心に研究開発を行っている。



産業界の恒久的な維持、発展を継続させるためには、素材開発ならびにそれを製造する技術が不可欠となる。今回の両社による共同研究契約締結により、さらに幅広い産業界における新たな先端材料開発が進むものと期待されている。
※「へき開」=結晶構造の物質が、さらに決まった面で割れる性質のことで、粒子をなるべく破壊せずに、層状の物質をより薄く剥がすことで、原料の機能を引き出す。



■株式会社 スギノマシン URL → <https://www.sugino.com/>
■フラウンホーファー・生産技術・オートメーション研究所(IPA) URL → <https://www.ipa.fraunhofer.de/en.html>